

1. ARCLE の概要

正式名称 Action Research Center for Language Education  
(ARCLE / アークル)  
事務局 〒206-0033 東京都多摩市落合1-34  
ベネッセ教育総合研究所 内

\* ARCLE はベネッセ教育総合研究所が運営する英語教育研究会です。

2. 研究員一覧(五十音順, 敬称略)

研究理事 アレン玉井光江(青山学院大学教授)  
金森強(関東学院大学教授)  
田中茂範(慶應義塾大学教授)  
根岸雅史(東京外国語大学教授)  
吉田研作(上智大学教授)  
研究員 長沼君主(東海大学准教授)  
加藤由美子(ベネッセ教育総合研究所)  
福本優美子(ベネッセ教育総合研究所)  
横井理絵(ベネッセ教育総合研究所)

3. 2014年度活動報告 ※所属は発表当時のもの

シンポジウム・ 上智大学・ベネッセ応用言語学シンポジウム(2014年12月)\*共催  
講演・研修等 吉田研作(上智大学)  
根岸雅史(東京外国語大学)  
田中茂範(慶應義塾大学)  
アレン玉井光江(青山学院大学)  
金森強(関東学院大学)  
長沼君主(東海大学)

## 1. 形式

- (1) 基本は日本語とする (Abstract, Keywords は英語)
- (2) 横書きで, ワードプロ・パソコンの Word で作成
- (3) B 5版, 余白は, 上下20mm, 左右25mm  
1ページあたり39行, 1行あたり日本語は概ね40字, 英語は80字  
10~15ページ程度 (注・参考文献・グラフ・図表・数表等を含む)
- (4) グラフ・図表・数表は, 原稿本文中に入れ込む

## 2. 構成

\*① ⇒ ⑦ の順

- ① 題目 (日・英)  
原稿の1ページ目の最初に, 日本語, 英語の順
- ② 氏名 (日・英)  
日本語表記の下に英語表記
- ③ 所属機関 (日・英)  
日本語表記の下に英語表記をイタリック体で表記
- ④ Abstract (英)  
200 words 程度で, 英語で Abstract を入れる
- ⑤ Keywords (英)  
Abstract の次に1行あけて, 論文のキーワードを3~5つ程度, 英語で入れる
- ⑥ 本文  
・ Keywords の次に1行あけて, 本文を書き始める  
・ 小見出しには通し番号をつけ, ゴシック体を用い, 前に1行の空白を設ける  
・ 和文の場合, 句読点は「, 。」, カギ括弧は「 」を使用
- ⑦ 注, 参考文献等  
*Publication Manual of the American Psychological Association* (American Psychological Association, 2001) などに準拠